

きゅうしょくセンターだより

4月 

☆今月の目標☆ 『食事の大切さを知ろう』 ～学校給食について～



学校給食は「食」を学ぶ時間です!

学校給食は単なる食事の時間ではなく、「学校給食法」に基づき実施される教育活動です。栄養バランスのとれた食事を提供することで、成長期にあるみなさんの健全な発達を支えることはもちろん、健康によい食事や食文化、地場産物、食事のマナーなど、さまざまなことを学ぶための時間です。



1 適切な栄養の摂取による健康の保持増進。



2 食事について正しい理解を深め、健全な食生活を育む判断力や望ましい食習慣を養う。



3 明るい社会性と協同の精神を養う。



4 自然の恩恵への理解を深め、生命、自然を尊重する精神や環境の保全に寄与する態度を養う。



5 食生活が多くの人々の労働に支えられていることを理解し、感謝する。



6 伝統的な食文化を理解する。



7 食料の生産、流通及び消費について、正しく理解する。




給食では旬の食材を取り入れています、骨のある魚、皮付きの果物など、食べるのにひと手間かかるものは面倒だからと敬遠されがちです。給食の時間を通して、食べ方についても学べるようにしていきますが、ご家庭でも教えていただければと思います。

また、給食で初めて食べる食材でアレルギー症状が出ることがあります。献立表を確認していただき、食べたことがない食材がある場合は、ご家庭で事前に試していただくと安心です。

